

-- 南総地区の人口 --
 人口 19,684人
 男 9,948人
 女 9,736人
 世帯数 10,150世帯
 令和7年11月1日現在

ふれあい

地域で守ろう『福祉のまち、南総』

編集

南総地区社協広報委員会
 発行責任者
 会長 児井 敏雄
 事務局
 南部エリア推進センター内
 電話 92-1481

今年も大盛況 福祉バザー



福祉バザーの様子（南総公民館体育室）

【令和7年度福祉バザー実施報告】

バザー売上げ	309,120円
お楽しみコーナー	20,500円
寄附金 (募金箱による寄附を含む)	245,643円
合計	575,263円



☞ 地区社協の情報については
こちらをご覧ください。

令和7年11月16日（日）南総公民館で福祉バザーを開催しました。

近年市原市内の他地区ではバザーの商品の集まりが少なくなっていることから、商品販売は中止してお楽しみ会や募金活動に変更している地区があります。私ども南総地区では、町会長等の皆様のご協力でもっと多くの商品のご提供を得て、大賑わいのバザーを開催することができました。

お値打ち商品を買って求められた後、例年どおり商品の高値付けをしたことで更に大量にお買い上げ頂く方もおり、完売した棚が目立ちました。

商品及び寄付金を提供していただきました皆様、ご協力いただいた関係者の皆様、ありがとうございました。

（会長 児井 敏雄）



《南総地区社協の重点的な取り組み》

日常生活支援事業の拡大

☞ 小域福祉ネットワークの協力を得て「ささえあい牛久」「ささえあい寺谷」として、取り組みが広がってきました。令和7年11月末支援実績：21件



制服リユース活動展開

☞ 令和7年10月末現在で95点の制服やジャージ等の寄付が集まっています。必要な家庭に届けられるよう、周知に努めてまいります。



電球交換の様子

人材育成事業：地域デビュー講座！！

人材育成事業では、今年度、なのはな館と共催で「地域デビュー講座」を実施しました。11/1には「地域デビューで人生を豊かに」というテーマで講演会をおこないました。また、11/12、12/16の2回に分けて、ボランティア活動の紹介や実践者から活動のやりがいなどを伺い、地域活動に関心を持ってくれた方へ活動の「きっかけ」を作ることを目的に実施しています。

活動者、担い手の不足については、大きな課題です。誰もが助けたり、助けてもらえる社会が「地域共生社会」に繋がります。

みんなができる時にできることに協力するという意識を醸成しながら、今後も人材育成に努めてまいります。

令和7年度 地域デビュー講座（会場：なのはな館）

開催日	内容
11/ 1	講演会「地域デビューで人生を豊かに」
11/12	ボランティアって、なに？/個人でできる活動
11/28	ボランティア体験（地域のごみ拾い&ウォーキング）
12/16	団体で取り組む活動/ボランティア相談



講演会の様子

送迎ボランティアサービス

運転ボランティア募集！



市原市社会福祉協議会では、既存の交通手段での移動が困難な高齢者や障がい者(児)の社会参加を促進することを目的としたボランティアによる移送サービスを行っています。南総地区では、通院等でお困りの方の移送手段として事業を活用できるよう、昨年度、送迎ボランティアの募集を行い、現在10名のボランティアに活動頂いています。

今後も継続的にボランティアの養成及び募集に協力しながら、南総地区の交通課題解決の一助としていきます。

お問合せ

南総地区社会福祉協議会事務局

TEL 070-5579-7626

※毎週土曜日13時～15時

上記時間帯以外は、

南部エリア推進センター（なのはな館内）

TEL 0436-92-1481

※年末年始、祝日は休館

賛助会費・ご寄付ありがとうございます

令和7年11月末現在

賛助会費

個人	258,000円
団体	408,500円
合計	666,500円

ご寄付

市原南ライオンズクラブ他、匿名の方から、南総地区の福祉活動に役立ててほしいとの意向から、地区社協へご寄付いただきました。

（令和7年）





平三地区小域福祉ネットワーク

ボッチャで地域の交流復活！

11月3日（文化の日）旧平三小学校体育館の床2面に区分けされたコートで赤と青に分かれて、48名（1チーム3人16チーム）の参加によるボッチャ大会を実施しました。例年のようにスポーツ推進委員の皆さんによりスムーズに進行しました。

投げる前の緊張感と投げられたボールの行方に歓声とため息で盛り上がりました。今年で3回目になった大会です。

この大会を平三地区小域福祉ネットワーク（以後ネットワーク）が開催する由来は、ネットワークが設置された目的にありました。

平三地区の要であった学校が閉校となり、その結果、地域の人が集まり、交流することがほとんどなくなっていました。このような折、令和5年度ネットワーク総会に課題解決案として『運動を通じて地域の交流を図るボッチャ大会をやる』が提案、承認され、平三にボッチャが来ました。実施に向け協議を始め、この際にも平三地区スポーツ推進委員に相談に乗っていただき、ボッチャの発祥、ルール、実技などを役員対象に説明していただきました。一方で町会の回覧板で内容を宣伝し、第1回目の大会を7月実施にこぎつけました。そして今回3回目が開催できたのも、平三地区民の方々、スポーツ推進委員の方々、町会長の皆さん、老人会の皆さんの絶大なご協力の賜物と感謝し、5回、10回と続けていきたいと思っています。

（平三地区小域福祉ネットワーク 金高元郎）



旧平三小学校体育館

寺谷地区

マンガ図書館を子どもの居場所づくりに！

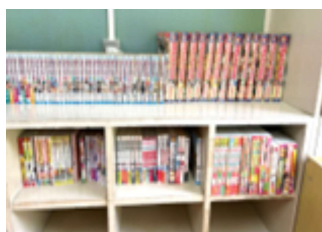
「いちばらマンガ図書館」は、2025年6月21日に旧寺谷小学校の空き教室を市原市から借りてオープンしました。寺谷未来機構※が運営し、毎週土曜日、日曜日の10時から16時まで開館しています。貸し出しは出来ませんが、その場でお好きなだけ、どの本でも自由にお読みいただけます。広々とした空間では様々なジャンルのマンガ体験が提供されています。（蔵書10,000冊）

また、ワークショップやイベントも開催しています。子どもの居場所として、また、地域社会とのつながりを深める場としても機能しています。マンガを通じて新たな発見や地域交流の場となればと思っておりますので、老若男女問わずご来場いただければ幸いです。

（寺谷未来機構 会長 高垣知子）

※寺谷未来機構

：学校施設の維持・管理及びイベント等を企画・運営する組織として設立



旧寺谷小学校学童保育室



その2

ヤックス・コープみらい・とくし丸

地域で好評 移動販売

現在、南総地区では、移動販売をヤックス、コープみらい及びとくし丸が行っています。移動販売を通じて地域の皆様の交流の場となっていることも見のがせないと思います。

今回は西国吉台でヤックスが行っている移動販売について、地域の皆様のご意見を紹介します。

住民：Aさん：この辺りはお店もないので、移動販売で助かっている。今後、高齢になって車の運転ができなくなった時、こういったサービスがないと生活が成り立たない。

Bさん：定期的に回ってくれるので、こちらもそれをあてにしている。そのほかの移動販売もたまには来るけれどやはりいつも来てくれるところでしか購入しない。

Cさん：この移動販売の時間に合わせて、隣の集会所で集まりを開くようにしている。



西国吉台 さくら公園

(編集委員)

民生児童委員一斉改選

～信頼される民生児童委員を目指し～

南総地区民生委員児童委員協議会は12月1日一斉改選しました。厚生労働大臣から非常勤の地方公務員として委嘱された新任委員25名、継続して担っていただく17名の皆さんに心より感謝を申し上げます。皆さんと活動できることを楽しみにしています。

今、南総地区では、過疎化、少子高齢化が想像以上に急速に進行し、町会、ネットワークの運営に苦慮しているのが現実です。より地域福祉活動に対する民生委員への期待が大きくなっているのが実感であります。福祉活動には正解は一つではなく、地域ごとに違いがあり、地域を回り問題に気づき地域に寄り添う姿勢、現場現実をきっちり確かめて活動することを進めていきたいと思ひます。これまでのやり方で、いいものは継続し、時代にそぐわないものは、変化のスピードに負けないよう改善する必要があります。

まずは、民生委員を知ってもらう。次に地域に寄り添うフットワークの良い民生委員、そして活動に疑問を持ち、もっと良いやり方はないだろうかと考え、信頼される民生委員を目指します。

行き詰まった地域社会の解決策としてスマホの活用をお薦めします。特にLINEは友達どおしの情報交換で人生を豊かにし、また、民生委員の活動負担軽減にもなります。スマホの活用を怖がらず、少しずつなれて、活動の幅を広げましょう。

(会長 菅野 衛)

なのはな館情報

なのはなフェスタ開催

令和8年2月14日(土)

午前10時～15時

- ★サークル発表 ★血管年齢測定 ★囲碁・将棋大会
- ★すぺしゃるじゃんぷ(児童館)
- ★Lem's ロビーコンサート
- ★ポップコーン等無料配布 他



編集後記

夏目漱石の小説「吾輩は猫である」は有名です。宿なし猫がいつの間にか住人となったのです。今、猫好きの方も多いいと思います。我家には二匹の猫が子猫の時から住んでいます。それぞれ個性があり猫の様子を見るのが楽しみです。

さて、今号では民生児童委員の新会長より記事を寄せていただきました。高齢化も一層進み、地域活動も複雑多様化し、お骨折も多い事と思ひます。

早いものでもう師走です。一年の計は元旦にあり。健康に留意し、良い年を迎えましょう。

編集委員

河津 敏郎(内田)
加藤 功(牛久)
金高 義幸(平三)
前川 清(寺谷)